

SNSで不適切な投稿を見つけたら

SNSで迷惑行為の動画などの不適切な投稿を見つけたとき、どうしていますか。

SNSを利用していると、
「いいね」や、
「拡散（リツイートなど）」
された迷惑行為の動画が
目に入ることがあります。

こうした迷惑行為や
不適切な投稿はしない！

ことは当然ですよね。



※イメージ

では、このような投稿を見て、どのような行動を取るべきでしょうか？

許せねえ！徹底的にやってやる！

個人情報の特定・拡散

行為者の学校などへのクレーム

正義の執行者？

ウケるwwwもっと盛り上げられ！

投稿のさらなる拡散

行為者の学校などの口コミを書き換える

インフルエンサー？

不適切な投稿をあえて拡散させる必要はありません

たとえば、飲食店における迷惑行為の動画がSNSで拡散された場合、店舗や会社は、売上げの減少やイメージダウン、株価の暴落、迷惑行為への対策をとらなければならないなどの被害を受けます。

その責任は、迷惑行為をした人が刑事上・民事上の罰を受けることで負うことになります。

法律にもとづいて責任を負うことになる人に対して、部外者が必要のない正義感や楽しむ目的で、動画を拡散したり、個人情報を調べたり、通っている学校に抗議やいたずらの口コミを書いたりする必要はありません。

責任



拡散することで誹謗中傷する側に加わっているかもしれません

SNSでは、こうした迷惑行為の投稿だけではなく、芸能人の不用意な言動や企業アカウントの不適切投稿など、さまざまな理由で炎上し、話題になることがあります。過去には、芸能人がSNSで集中的に非難を浴び、最終的に自ら命を絶つてしまった事例もあります。社会的に非難される行為をした人がいても、集団攻撃をしていい理由にはなりません。

SNSで不適切な投稿を見かけたとき、思い出してほしいこと

- 相手の人格を攻撃したり否定したりするような悪口は誹謗中傷です。そのようなコメントはしないように！
- SNSは匿名だからと気が緩んでいませんか。発信者の特定は可能です。「自分はバレない」は通用しません！
- 一旦冷静になりましょう。「許せない」や「面白そう」などといったその場の感情に任せて拡散しないで！

もしも、友達が不適切な投稿をしていたときは

- 拡散しないでください。自分が拡散したことで更に広まったり、大きな騒ぎになったりするかもしれません。
- 削除するようにアドバイスしましょう。事態が大きくなった場合、取り返しが付かなくなることを教えてあげましょう。



SNSの伝達スピードのイメージ～もしもみんなのフォロワーが100人だったら～

1人が発信した情報は、まず100人に届きます。

次に、受け取った100人が100人のフォロワーに拡散したら、一万人に届きます。

その次は、なんと百万人に届きます。たとえ話ですが、情報が広がるスピードはあっという間なのです。